

－船橋市青少年の環境を良くする市民の会広報紙－

「市民の会」シンボルマーク

第４４号

編集発行：
船橋市青少年の環境を良くする市民の会

事務局：
船橋市教育委員会青少年課内

TEL：047(436)2902



不登校児童、生徒の増加に胸痛む

船橋市青少年の環境を良くする市民の会　会長
早川　淑男

市民の会の皆様には、日頃より青少年の環境を良くする活動に各般にわたりご尽力を頂いておりますことに改めて厚くお礼申し上げます。社会情勢の著しい変化に伴い青少年を取り巻く環境も大きく変わり、市民の会の活動を知らない方も多くなってきております。

こうした状況下ではありますが、次代を託す青少年の健全な育成は保護者はもとより地域としても重要な役割の一つです。日々ご苦労も多いことと思いますが引き続き地道な活動にご協力くださいますようお願いいたします。

一方、地域活動の中で難しいことの一つが不登校児童・生徒の問題です。文部科学省は、令和6年度調査で不登校小中学校生徒数は35万3970人に上り過去最多と発表しました。私の周辺の小中学校でも増えていると伺っています。スクールガードで見守ってきた子のうち2人の児童がいつの間にか顔を見なくなりました。転居されたのかと思っていましたが不登校とのことでした。

地域として何かお手伝いができないか真剣に考えてみました。お節介を顧みずお母さんと話をしてみました。足を踏まれる、消しゴムを投げてくる、そういった日々の積み重ねが大きな打撃になったのかもしれません。また、朝起きられない、遅刻を繰り返すうち学校に行きづらくなり閉じこもるようになった。それぞれ理由があるようでしたが、それ以上は他人が立ち入ることのできない領域でした。

学校に行くことだけがすべてではないかもしれませんが、今や多くの学校で校内サポート体制（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールアシスタント等）も整ってきています。こうした場の利用をきっかけに、この子たちが一日も早く元の日常に戻り元気に通学できるようになることを心から願ってやみません。

船橋市青少年の環境を良くする市民の会・現在の地区組織　19地区名（順不同）

船橋中地区	海神地区	二宮中地区	宮本地区	七林中地区	法典地区	八木が谷中地区	若松地区	飯山満中地区	芝山地区	習志野台地区	御滝中地区	小室地区	高根中地区	前原地区	塚田地区	松が丘地区	豊富地区	高根台地区

合同視察研修会

御滝中学校区青少年の環境をよくする市民の会　丸山　麿理

令和8年2月5日、自治連合協議会と船橋市青少年の環境を良くする市民の会合同の視察研修会に参加させていただきました。参加者は29名そして市役所の自治振興課と青少年課の職員の方も同行してくださいました。

今回は群馬県の世界遺産でもある富岡製糸場に伺いましたが、解説員によるガイド付きで説明を聞くことができたので理解が深まりました。富岡製糸場は明治政府により輸出品としての生糸の質を安定させるために明治5年に設立された官営模範工場で、ここで働いた工女たちが、習得した技術を各地に伝えることに貢献したとのことです。繭の生産地・水が豊富・広大な土地などの条件を満たした富岡に工場の設立が決まってからわずか1年半で置繭所2棟と繰糸所という大きな建物を完成させました。工女の定着には苦労したようですが、待遇は良かったようです。初期には雇った外国人の高額俸給や工女の熟練度などで赤字だったそうですが、外国人の帰国や繭の生産方法を変えるなどで黒字に変わり、その後は諸々の変遷を経て昭和14年に民間企業の片倉工業と合併し空襲に遭うこともなく昭和62年まで操業しました。

素晴らしいのは片倉工業がその後も「売らない、貸さない、壊さない」という理念のもと維持管理し平成17年に富岡市に寄贈され国の史跡に指定され以後世界遺産になり、建物の一部は平成26年に国宝に指定されているということです。現代に残され私達が見て歴史を知ることができる、これぞ世界遺産なのだと感じました。



とても有意義な1日を過ごすことができ感謝申し上げます。

若者も役に立ちたい

七林中学校区青少年の環境を良くする市民の会　牧野　泰子

様々な報道で、子どもに関わる痛ましい事件が起こっていることに大人は心を痛めているが、当事者の子ども達の悲痛な叫びにどのように向き合い関わっていけばいいのか、わからないのが現実ではないだろうか。講師の石川結貴さんはジャーナリストとして〝秋葉原通り魔事件〟などを取材し、背景を深く探ってこられた。

「どうせ自分なんか価値がないし、消えてしまいたい」と思っていた2人の若者の先行きの違いを聞いた、1人は親切そうに声を掛けてきた大人と、オレオレ詐欺の犯罪に加担し刑務所へ。もう1人は防災訓練で仕方なくおばあさんを負ぶい避難所に運ぶ手伝いをし、手を合わせて感謝されて居場所を見付けた。

私たちは大変な境遇にいる子どもに「かわいそう」「親はどうしたの」と思うが、それ以上どうしたら良いのか分からない。今回の講演の演題【孤独と虐待のない街づくりを】でいくつかの答えを学んだ。

各自治体が取り組む「子育て支援」は行政の主体。地域の大人たちが関われる「フードリボンプロジェクト」は、飲食店でリボンを300円でお客が買い、店内に貼って置くと、子どもがそのリボンを外し店の人に渡せば300円の食事ができるシステム。スマホで無料講座が受けられる環境や、各種奨学金制度の申し込みなど、スマホが役立つ場面も大いにあると知った。

高齢者のゴミ出しの手助けに中高生が、自分たちも役に立てれば嬉しいし楽しいと、「ゴミ出しボランティア」を結成した話など、石川さんの広い知見の裏に、温かな人柄を感じた。「若者と、どう関わるか」との質問に「運動会や盆踊りに来た若者に片付けを手伝ってもらう。役に立って良かった、と経験することが存在感に繋がります。」と教えてもらい、一同頷いて講演は終了した。



ミニ花火会開催

飯山満中学校区青少年の環境を良くする市民の会　会長　蠣﨑　和子

役員会で「地域の子供たちが楽しめるイベントを開催したい」との提案があり、アイディア会議の中で「最近は夏の楽しみでもある花火ができる場所が無いよね」「長い休みの後に学校へ行くことが、少し億劫に感じてしまう子供もいるかも」との声が上がり、それならばと、暫く会えていなかった友達と交流しながらスムーズに休み明けの登校ができ、夏休み最後の思い出を作れる「ミニ花火会」を開催することが決まりました。場所は飯山満中学校の校庭をお借りし、花火や火消し用バケツは参加者持ち寄りとしました。募集はインターネットで行い、子供183名、大人132名の応募がありました。



ミニ花火会当日、家族と思いの花火を手に集まってきた子供たちの表情は、とても花火を楽しみにしている様でした。松戸徹船橋市長のご挨拶の後、周りの方々との距離を保ちながら花火が始まると、「わーきれい」「楽しい～」「次はどれにしようかな」と、子供から大人まで楽しそうな声が聞こえてきました。何年か前までは家の近くで普通に出来ていたことが今は何か特別な事になっている光景を見て、これも時代の流れなのかと複雑な思いでした。

参加者からは「このような機会を作っていただきありがとうございました」「お友達と花火が出来て楽しかった」等々、感想をいただきました。小学校の先生は「明後日からまた学校でね」と笑顔で子供たちと会話をしていました。

二宮飯山満地区の防犯指導委員、学区内のＰＴＡや有志町会の皆様のご協力のもと事故なく無事に終わり、当初の目的も達成でき、役員一同安堵しました。これからも子供たちに寄り添いながら「市民の会」の活動を続けて行ければと思います。

八木中花火大会　答えは夏に聞け

八木が谷中学校区青少年の環境を良くする市民の会　会長　渡邉　亮

八木が谷中学校区での新たな取り組みをご紹介します。

始まりは一通のお手紙が私の家に届いた昨年のことです。

手紙の内容は「最近は公園で花火が禁止されていて、子供達が自由に花火をできない。学校の校庭を開放できませんか？」というものでした。また、文末の「子供達の笑顔が見たくありませんか？」という言葉に心動かされ、八木が谷中学校の松島校長へ相談に伺ったのを覚えています。

３年という時間は大人の私にはあまりに短く感じます。しかし、中学校の３年間は誰にとっても楽しい事、辛い事が詰まった濃厚な時間であったと思います。「夏休み初日、友と夜の学校で花火をした」思い返せば私の中学校生活にもそんな刹那的な夜が存在しても良かったのではないかと思います。

あの夜、校庭で花火に顔を照らされ声を上げはしゃぐ250名の笑顔は私の楽しい記憶として残るはずです。彼らにとってもそれぞれに楽しい時間として、中学校生活の思い出の１ページに加えてもらえたら、市民の会冥利につきます。

開催にあたっては、松島校長をはじめ快く受け入れてくれた教職員の皆様、おやじの会、保護者ボランティア、八木が谷公民館、小室地区の伊達会長、地区自連の宮澤会長、近隣自治会のご理解、ご協力に本当に感謝申し上げます。



今年度は中学校の在校生のみを対象とした開催でした。次年度は卒業生や小学生の参加も視野に入れ、学校側にも理解を得られるように話を進めていきたいです。

ほかの地区へ更なる広がりがあっても素敵なイベントだと思います。地域に愛され長く続くことを願っています。

子ども会はおにぎり社会です ～にぎる　むすぶ　つなぐ～

船橋市子ども会育成連絡会　会長　黒坂　典雄

船橋市子ども会育成連絡会は昭和40年9月に創立され、昨年で60周年を迎えることができました。

60年の年月の間には、子どものライフスタイルが多様化し、スポーツ団体に加入したり習い事などで子ども会に加入する子どもが減ってきました。子ども会活動はスポーツ団体や習い事と違って結果がすぐに出るような団体ではありませんが、将来大人になって振り返ってみるとスローガンとしている「体験こそ力」のもと、異年齢集団の中で数多く体験したことが必ず役に立ってくると思われます。

「子ども会はおにぎり社会です」～にぎる　むすぶ　つなぐ～　子ども会は遊び、学びを通した人々が支え合う、地域の大切な社会教育活動です。子どもたちを支え、地域でまとまり、つながることを大事にし、人と人とのつながりができます。また、学び、活躍できる環境を整えることで、地域を愛し、郷土を愛する子どもたちを育むことができます。

おにぎりは、一粒ひと粒のお米がギュッとまとまらないと、美味しいおにぎりにはなりません。そのおにぎりを握る力が地域の力です。



今後、子ども会としては子どもたちの加入促進とジュニアリーダーの育成に力を注ぎ、「子どもが主役の子ども会」を築いていく方針です。ジュニアリーダー育成講習としては初級（小学4年生以上）、中級（中学生以上）、上級（高校生以上）があり、各級の資格を取得しジュニアリーダーとして各町会、各地区連、船橋市の行事に参加していただき小さい子どもたちから憧れられるリーダーになっていただきたいと願っています。

青少年の環境を良くする市民の会・参加団体名（20団体・順不同）

船橋市自治会連合協議会
船橋市ＰＴＡ連合会
船橋市青少年補導委員連絡協議会
船橋市民生児童委員協議会
船橋市全婦人団体連絡会
船橋市社会福祉協議会
船橋地区保護司会
船橋市スポーツ推進委員協議会
船橋警察署少年警察ボランティア連絡会
船橋東警察署少年警察ボランティア連絡会
船橋市青少年相談員連絡協議会
船橋市少年少女団体連絡協議会
船橋市子ども会育成連絡会
船橋市商店会連合会
船橋仏教会
船橋市更生保護女性会
船橋青年会議所
船橋北ライオンズクラブ
船橋中央ライオンズクラブ
船橋市有価物回収協同組合

旅の事なら何でもご相談ください!
大型，中型，マイクロバス・ホテル・旅館
グループ・ご家族様・個人旅行もOK
(有)エイト観光
全国旅行業協会 正会員
千葉県知事登録旅行業 第3-508号
TEL 047-469-4880
FAX 047-469-5058
〒274-0816 千葉県船橋市芝山5-32-3
Email:eight-k@am.wakwak.com
担当：斉藤 智輝







～子供達が健やかに成長できるよう、青少年の健全育成活動を応援しています～